

# みのりの郷

2020  
**秋号**  
令和2年

美しい田園風景と思いやりのあるまち坂井木部



## INDEX

- 田園花火で鬼退治
- 木部ふれあい公園の環境整備
- 生涯スポーツで健康長寿
- 防災研修会
- 米作りと農村文化の伝承事業
- 連載：知ってもっと好きになる私たちのまち坂井木部



**"木部ふれあい公園"の環境整備**



身近な公園として区民や子供たちに親しまれている「木部ふれあい公園」は、開園から30年近くが経ち施設の老朽などが目立ってきています。7月11日にまち協関係者16人で現地調査を行ったところ、遊具の安全性や樹木の状態などで多くの課題が見つかりました。今後は、課題を整理して市に改善を要望する予定です。

また、11月17日(土)にまち協会員29人が公園の清掃ボランティアを行い、気持ちの良い汗を流しました。



**生涯スポーツで健康長寿**



人生百年時代、「すこやか福祉部会」では今年から区民の健康長寿を目指してゴルフの普及に取り組んでいます。

10月2日は木部新保、6、7日は清永、24日は木部ふれあい公園でランドゴルフ講習会を開催し楽しく体を動かしました。初めての方も「楽しかった。また、やりたい」と喜んでいました。

コロナ禍で室内の活動には何かと制約があります。一歩外に出て体を動かしませんか。グループや地区でご希望があれば用具一式お持ちしてご指導します。みんな健康長寿目指しましょう！



**防災研修会 令和2年9月2日(水)**



九頭竜川流域に位置している三国木部まち協と坂井木部まち協が初めて合同で「九頭竜川水系の治水対策」というテーマで研修会を開催しました。講師は、県の土木部河川課職員で、市の安全対策課職員も来られ、参加者からの質問に答えていました。

近年、全国的に大水害が発生しており、70年程前に九頭竜川堤防の決壊で大規模な水害を経験した両地域は危機感を感じており、地区の区長さんやまち協の会員たち約60名は真剣な表情で聞いていました。最後の質疑応答では兵庫川改修など地元の具体的な質問などもされていました。

**米作りと農村文化の伝承事業**



当まち協が平成24年度から継続して行っている「小学生の米作り体験学習会」を、今年も9月24日に稲刈りとハサ掛け、10月2日にハサ降ろしと脱穀を行いました。慣れない手つきながらも真剣に鎌で稲を刈ってからクラカケでハサにかけ、約1週間後にハサから降ろし、足踏み脱穀機やトウミなど昔ながらの方法で収穫しました。ある児童は、「当たり前前に米を食べていたけど、米作りが大変なことがわかりました」と感想を述べていました。



**田園花火で鬼退治 令和2年10月10日(土)**

新型コロナウイルスの影響でまち協や地区の行事がほとんど中止・縮小となっている中で、「子どもや区民の皆さんを元気づけたい」として「早くコロナウイルスが終息してほしい」という願いを込めた田園花火が、木部地区の夜空を彩りました。

当地区には木部の名前の由来でもある、鬼退治伝説があります。この田園花火は、1200年前に木部の区民を苦しめた鬼を退治したという伝説にちなんで、全区民の「コロナ鬼を退治するぞ」という強い祈りが込められています。

九つの集落に分散し、子どもたちは鬼退治伝説を静かに聴き、その後親子で手持ち花火を楽しみました。そして七時半、木部地区の田んぼの真ん中で約330発の花火が盛大に打ち上げられました。

木部地区のあちらこちらから「うわーすごい!」「きれい!」「と拍手が沸き起こり、終了後には「想像以上で良かったよ」との声を地区内外からたくさんいただきました。見ていただいた方々の心にGIFFTを届けることができうれしく思います。

協賛いただいた木部地区区民の皆様をはじめ子供会、区長会、消防団、企業、関係団体の皆様に深く感謝申し上げます。



- 協賛金にご協力をいただいた企業・団体・個人名 (50音順・敬称略)
- |       |      |         |        |       |         |       |       |        |       |        |        |       |       |       |       |       |       |       |        |         |       |       |      |
|-------|------|---------|--------|-------|---------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|---------|-------|-------|------|
| 吉川 誓治 | 吉川 元 | 吉川 庄右エ門 | 八十嶋 正  | 正藤 露子 | 牧野 慎一   | 古市 正治 | 藤谷 豊  | 廣部 義治  | 名田 花音 | 友田 美穂子 | 高田 有美  | 陶山 菜那 | 白崎 正一 | 島崎 慎也 | 小原 吉博 | 栗原 敏  | 岡本 幸治 | 大木 紀和 | 石丸 伊久夫 | 石川 庄左エ門 | 伊左エ門  | 伊左エ門  | 大川商店 |
| 匿名5名  | 吉川 昇 | 吉川 裕    | 吉川 仁兵衛 | 矢村 賢司 | 松ケ下 喜久雄 | 正藤 利光 | 保珍 憲雄 | 廣部 ヒナ子 | 梅藤 清行 | 名田 紗世  | 武川 ひろみ | 高田 莉咲 | 高倉 智博 | 白崎 俊雄 | 清水 泰世 | 齊藤 孝子 | 栗原 泰道 | 小川 五月 | 大木 和夫  | 伊藤 大蔵   | 石川 三郎 | 伊藤 大蔵 | 大川商店 |
- （個人）
- 株式会社ef
  - カイトプラクティックス
  - かきもち倶楽部
  - 木部小学校PTA
  - 木部新保鬼退太鼓保存会
  - 木部新保青空会
  - 清永保護者の会
  - 坂井市役所木部会職員一同
  - すずらん保育園
  - タカシン家具工業
  - 高柳生産組合
  - 友吉製粉製麺
  - 中嶋石油
  - 藤谷建築
  - ユカ美容室
  - 嶺北消防組合坂井第15分団
  - 若重食堂
  - 関クリーニング
  - タカス建築板金
  - 電化のクマガイ
  - 豊島建設株式会社
  - ひとつぶの里
  - (株)平成ケーワイ
  - 理美容エガワ
  - 匿名1団体
- 〈事業者及び団体の名称〉

◎木部の村々 その2

令和2年春号に引き続き、坂井木部地区の集落の歴史や伝説について掲載します。  
今回は木部東・木部新保です。

〔木部東〕 縄文晩期の遺跡が存在していることから、最も古い原始村落と考えられる。集落のやや北東の字、荊野の兵庫川左岸の自然堤防上に立地していたと推測されるが遺跡の発見は古く、大正6年であった。その後の大規模な圃場整備事業により正確な場所はわかっていない。九頭竜川の右岸三国町の東南に位置することから、江戸時代を通じて東村と称しており、明治初年から木部東村となった。

言い伝えによると、白山神社の前には、三大仇討で有名な「曾我兄弟の仇討」の曾我十郎佑成の墓の塚石があったとされており、その頃、曾我兄弟の母が当地に一時住んでいて、墓を建立したといわれている。また、十郎の愛人の虎が建立したとも伝えられていて、旧暦5月28日には虎御前の涙雨が降るといわれ、その日に雨が降らないと秋に米がとれないと伝えられてきた。大正2年の耕地整理の際に、塚石は行方不明になっている。

27字六呂代は六郎城即ち吉野朝廷の忠臣畑六郎左衛門時能の城があった場所と伝えられており、三国湊城の出城であったと考えられる。

昭和25年には木部村・大石村組合立の童東中学校が設立され、昭和42年に坂井中学校に統合されるまで当集落にあった。



〔木部新保〕 古くは新保村と称したが、泥原新保村(三国)や磯部新保村(丸岡)と区別するため明治初期に木部新保に統一された。(新保とは国の領地の追加開墾地を意味する)明治6年に民家を借りた木部小学校ができ、25年まで存在した。集落内にある紀倍神社は、大沢の鬼退治の祈禱所に由来する。天正3年(1575)兵火により建物は焼失したが、神体と神輿は守りぬぎ、後年再興されたといわれています。木部新保の39字爪の跡、41字小池、43字大沢、46字鬼後などは水鬼退治を思わせるのに十分な地名であり、15字休場は鬼退治跡の休み場所を意味するものと伝えられている。また、九頭竜川沿いにある田上神社の鳥居は、室町時代後期に造られたものである。集落内にある永福寺は、もとは東村(木部東)にあったものが現在の地に移転したといわれ、願行寺は、もとは徳正寺という寺号であったが、享保9年(1724)福井藩主松平宗矩の死後、その法号徳正院を避けて願行寺と改めたという。また、越前朝倉氏の一族である向氏の屋敷「木部新保館」があったとされる。越前朝倉氏二代高景の5子、向駿河守久景の子、光繁が永正元年(1504)鬼辺郷を領してその子久家と共に当村に居館したという。向氏館跡と思われる地は明治初年の地籍図で72字「館屋敷」73字「岡田屋敷」が館跡で環濠と土居が描かれている。



〔出典〕 木部村誌・坂井町誌

お知らせ

★イベント開催予定。詳しくはコミセンだよりを見てね  
令和2年11月15日(日) かんたけ栽培研修会  
11月29日(日) 歴史文化ワークショップ  
12月6日(日) ディスクゴルフ講習会

★第15回坂井市花壇コンクール  
坂井木部地区まちづくり協議会  
かんきょう美化部会【優秀賞】受賞!  
この他に下記の3団体が受賞  
【優良賞】木部新保区青空会  
【努力賞】蛸老人クラブ、今井すみれ会



★まち協会員募集!  
まちづくり協議会は区民全員が会員です。  
次の5つの部会員になって一緒に活動しませんか。いつでも参加OKです。

- あんしん防災部会
- ふるさと交流部会
- かんきょう美化部会
- すこやか福祉部会
- ぶんか教育部会

坂井木部地区のようす

令和2年10月1日現在  
( )内は前年比

人口	: 1738人 (-27)
男	: 830人 (-12)
女	: 908人 (-15)
世帯数	: 518戸 (+15)
小学生数	: 94人 (+3)



編集後記

コロナ禍の中、当まち協も徐々に活動を再開しています。「災い転じて福となす」今の状況を受け入れ、活動に工夫や新規事業にも取り組みました。これからも、区民の皆様と一緒にまち協を盛り上げていきたいと思ひます。(T.M)

発行

2020.11.12

坂井木部地区まちづくり協議会 広報委員会  
〒919-0532 坂井市坂井町高柳117-9  
坂井木部コミュニティーセンター内  
TEL 0776-72-0007 FAX 0776-72-3009  
e-mail : skibe-p@mx3.fctv.ne.jp  
HP : https://kibemaru.jimdofree.com/